

医療事故情報収集等事業 第38回報告書のご案内

1. 報告の現況

(1) 医療事故情報収集・分析・提供事業 (対象：平成26年4月～6月に報告された事例)

表1 報告件数及び報告医療機関数

		平成26年			合計
		4月	5月	6月	
報告義務対象	報告件数	222	209	268	699
医療機関 による報告	報告医療 機関数	165			
参加登録申請	報告件数	34	18	12	64
医療機関 による報告	報告医療 機関数	32			
報告義務対象 医療機関数		274	274	275	-
参加登録申請 医療機関数		701	704	706	-

(第38回報告書53～58頁参照)

表2 事故の概要

事故の概要	平成26年4月～6月	
	件数	%
薬剤	46	6.6
輸血	1	0.1
治療・処置	171	24.5
医療機器等	19	2.7
ドレーン・チューブ	43	6.2
検査	42	6.0
療養上の世話	286	40.9
その他	91	13.0
合計	699	100.0

(第38回報告書64頁参照)

(2) ヒヤリ・ハット事例収集・分析・提供事業 (対象：平成26年4月～6月に発生した事例)

1) 参加医療機関数 1,138 (事例情報報告医療機関数 617 施設を含む)

2) 報告件数 (第38回報告書 78～88頁参照)

①発生件数情報報告件数：186,856件 (報告医療機関数 482 施設)

②事例情報報告件数：6,345件 (報告医療機関数 69 施設)

2. 医療事故情報等分析作業の現況 (第38回報告書106～185頁参照)

従来「共有すべき医療事故情報」として取り上げた事例に、さらに分析を加え、「個別のテーマの検討状況」の項目で取り上げています。今回の個別のテーマは下記の通りです。

- (1) 職種経験1年未満の看護師・准看護師に関連した医療事故 【第38回報告書 108～143頁参照】
- (2) 後発医薬品に関する誤認から適切な薬物療法がなされなかった事例 【第38回報告書 144～158頁参照】
- (3) 無線式心電図モニタの送受信機に関連した事例 【第38回報告書 159～173頁参照】
- (4) 調乳および授乳の管理に関連した事例 【第38回報告書 174～185頁参照】

3. 再発・類似事例の発生状況 (第38回報告書186～205頁参照)

これまで個別テーマや「共有すべき医療事故情報」、「医療安全情報」として取り上げた内容の中から再発・類似事例が発生したものを取りまとめています。今回取り上げた再発・類似事例は下記の通りです。

- (1) 「ガベキサートメシル酸塩使用時の血管外漏出」 (医療安全情報 No. 33) 【第38回報告書 189～197頁参照】
「ガベキサートメシル酸塩使用時の血管炎 (第2報)」 (医療安全情報 No. 77)
- (2) 「歯科診療の際の部位の取り違えに関連した事例」 (第15回報告書) 【第38回報告書 198～204頁参照】

*詳細につきましては、本事業のホームページ (<http://www.med-safe.jp/>) をご覧ください。